



SSH 講演会「科学的な推論とは」 講師 神戸大学名誉教授 蛭名邦禎先生

12月16日、1年次生全員を対象に、神戸大学名誉教授の蛭名先生をお迎えして、SSH講演会を開催しました。コロナ第3波を受け、リモートでの講演会となりました。「科学的な推論とは」というテーマでご講演いただき、科学の世界で仮説を証明する推論を、どのような道筋で行うかについてお話をいただきました。推論をしていく過程での演繹的推論と帰納的推論の特徴、科学の世界で帰納的推論を使うジレンマを少しでも解決していく方法として、確率と科学的推論についてお話されました。講演のあと、蛭名先生と希望する生徒たちで、「サイエンスカフェ」を実施し、先生が研究の道に進まれたきっかけをお聞きしました。また、大学での研究や、研究者として進むにはどのような心構えで臨んだらよいか等の質問に答えていただきました。先生の温かなお人柄に触れ、和やかな雰囲気の中、科学に対する熱い思いを語っていただきました。科学を中心に多岐にわたるお話を伺うことができ有意義な時間を過ごしました。



ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト

2050年に社会の主力世代となる高校生を対象に、複雑化・多様化する地球環境問題をとらえ、主体的に解決策を提案するために兵庫県主催で「ひょうご高校生環境・未来リーダー育成プロジェクト」が実施されています。兵庫県下の高校生16校37名参加のうち、姫路東高校から7名が参加しています。10月から月1回研修会があり、社会の第一線で活躍する専門家の講義を聞き、発表に向けていろいろな視点からディスカッションを進めてきました。「脱炭素社会実現」のための提案を高校生の視点から1月に有識者の前で発表する予定で準備を進めています。



科学部の活動と実績

- JSEC(日本科学技術チャレンジ)の全国大会に進出していた科学部2年次生の3名(岩本漣治、奥見啓史、山本夏希)が見事に審査員奨励賞を受賞しました。
(12月12日~13日 ZOOM)
- キャタピラーSTEM賞に応募していた2年次生の山本夏希さんが最優秀賞に輝きました。



1月~3月の予定

- 1月23日(土) ひょうご高校生 環境・未来リーダー育成プロジェクト 発表会
「脱炭素社会形成に向けた活動の提案」
- 2月4日(日) サイエンスフェア in 兵庫 (ZOOM 開催)
- 2月9日(火) SSH 生徒研究発表会 (午後 本校にて)
- 3月5日(金)~7日(日) 科学倫理研修 (2泊3日 九州) 科学部
- 3月19日(金)~20日(土) 筑波研修旅行 (1泊2日) 1年次生希望者

